

修士課程における 研究・授業・進路選択との向き合い方

修士課程2年 大友志穂

東京科学大学 環境・社会理工学院融合理工学系
エネルギー・情報コース



自己紹介

大友志穂（おおともしほ）

- 愛知県名古屋市出身
- **所属**：環境・社会理工学院融合理工学系 エネルギー・情報コース 修士課程2年
- **専門分野**：触媒化学・電気化学・エネルギー変換化
- **研究**：アンモニア電解合成・分解



本日の内容

1. 修士課程の2年間って？－研究・授業・進路
2. 研究：研究とうまく向き合うために
3. 進路：ぎりぎりまで迷っていた私の就活事情
4. まとめ

1. 修士課程の2年間って？



研究・授業・進路の同時並行

研究活動

- 研究室への所属
- 研究テーマの決定
- 学会や各種発表、修士論文

授業の履修

- 自身の所属コースの要件確認
- 必要単位の履修（専門や文系、アントレプレナー）

卒業後の進路選択

- 就職や博士進学など
- 就職：業界・職種・企業は？
- 進学：どこ？

（おそらく全員共通するのが）

- 学士課程とは違い、修士課程においては**研究＞授業が比重を置いた生活**となる
- 研究活動に加え、授業の履修・進路選択の**3つを同時に進めなくてはならない**

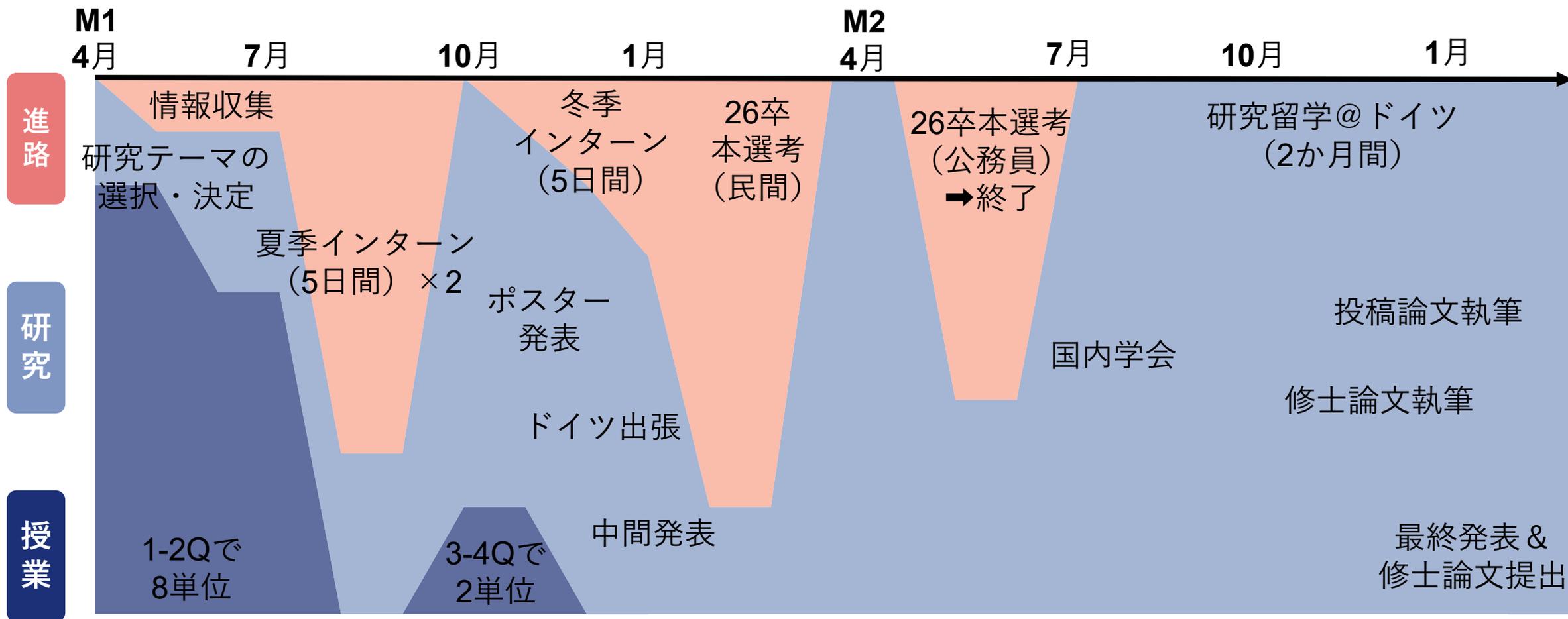
どうしたらバランスよくそれぞれ進められる？



忙しい時期を把握して、おおまかなスケジュール感をつかむ



私のスケジュール



- 新生活がスタートする**M1前期は研究・授業・進路がかぶりがち**でしっかりバランスを考えることが大事！
- 修士課程における卒業要件には研究でもらえる単位が4~8単位含まれているため、それ以外の**22単位以上をM1で取り切ってM2は研究に集中する！**というパターンが多め
- あらかじめ所属コースの発表や修論スケジュールを確認し、**「いつ忙しくなるか」を把握**すると◎！

2. 研究：研究とうまく向き合うために

学士課程1年 + 修士課程1.5年を通じて学んだこと

- 研究はほとんどの場合思い通りにいかない。今できることを柔軟に臨機応変に考えるて動く！
- 他の人と進度を比べない（ペースは人や研究によってそれぞれ、比べることはできない！）

メンタルをどう保っていたか

- うまくいかないこと前提で、プランBを必ず持っておく！
- 研究室の先輩や指導教員に自分からこまめにアップデート & 相談
- 研究室や研究から離れることも大事！ 研究室外の人と交流する。
 - **学内外のプログラムやイベント**に参加してみる
(大学HPやSlackをチェック！)
 - **就活セミナーやインターン**はいい気分転換にもなる
 - **留学**という選択肢も！一例として、
 - SERP (Summer Exchange Research Program) : 欧米大学に短期研究留学。
 - ASPIRE リーグ Student Workshop : アジアの5大学の学生が集まる1週間程度のワークショップ。奨学金給付がありおすすめ！

おすすめSlackチャンネル：

- #an-call-for-participants-参加募集-all
- #an-campuslife-student-学生お知らせ-all

留学ガイド



学内のニュース
やイベント



3. 就活：ぎりぎりまで迷っていた私の就活事情

私の卒業後の進路における考え方

M1・4月

軸や選択肢の模索→就活アプリやセミナーなどで情報収集

- 進路が沢山あり 全く決められなかった
 - 理系なので研究職？大学での研究は楽しいけど、、
 - 技術開発系の仕事って？総合職って？
- 「エネルギー（特に新エネルギー）」 「技術」 「社会への貢献」 といった漠然とした思い

M1・8-9月

職場体験→短期インターン×3への参加

(夏：化学メーカー・官公庁、冬季インターン：重工メーカー)

M1・12月

- 企業での研究開発は なんとなく違う、、（違和感）
- 大きく物事を動かされる 事業面のほうがいいかも、、 → 商社という選択肢もあり
- 「目先の利益 < 社会への貢献」 ができるのは官公庁（国家公務員）

M1・1-3月

方向性の決定 & 選考への参加→民間企業（重工メーカー・商社）、国家公務員

- この頃ようやく、エネルギーに①国として土台作りから関わるか（国家公務員）、②技術面から関わるか（重工）、③事業面から関わるか（商社）と **方向性が決まってきた**
- 民間は1-3月、国家公務員は試験も含め3-6月と大きくかぶることはない & 民間での就活が公務員就活にも生きた（が、できるのなら試験早期受験など早期の対策をおすすめ）

M1・3月-

- ① 就活のペースは人それぞれで **迷うのは当然**。
- ② 迷った時こそ、 **違和感を大切に**する！
- ③ 研究の特に忙しい時期を事前に把握しておく！9-11月、1月とずれていたため両立ができた

1. 研究・就活・授業など修士課程の忙しい時期・スケジュール感をつかむ
2. 修士生活の中心となる研究、メンタルを保ちながら自分のペースで！
3. 進路は迷って当然&他人と比べられないもの、違和感を大切に自分のペースで

皆さんにとって充実した修士生活となること願っています！